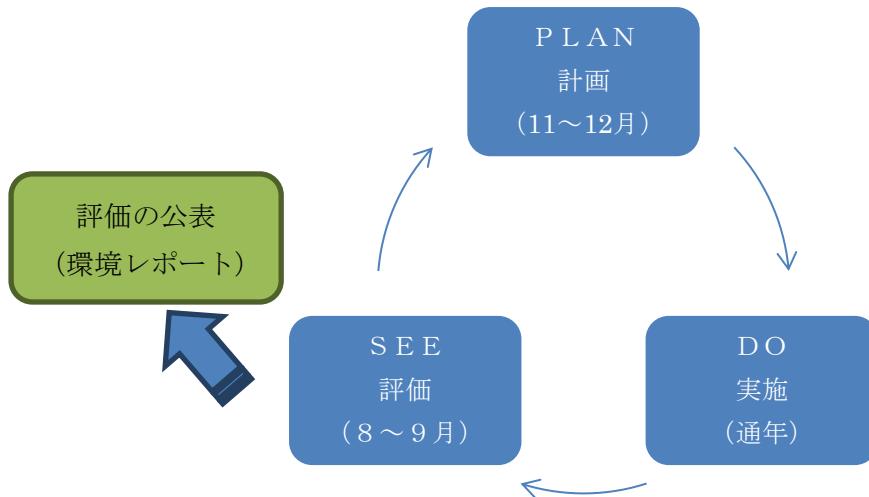


はじめに

環境レポートとは？

環境レポートは、21' いいだ環境プランの進捗状況を、皆様にお伝えするためのレポートです。
21' いいだ環境プランの進行管理は、計画・実行・評価を繰り返す P D S サイクルに基づいて行います。



平成 26 年度の取組の実施結果は平成 27 年度に評価され、レポートにまとめられます。
そして、その評価結果は、平成 27 年度に実施中の取組みや翌年度以降の取組みへと反映されていきます。



平成 23 年度に 21' いいだ環境プランは改訂され、第 3 次改訂版（期間：平成 24 年度から平成 28 年度）となりました。

今回のレポートは、21' いいだ環境プラン第 3 次改訂版に基づいて行われた施策の評価を掲載します。

21' いいだ環境プランの基本理念と目標

1 基本理念

21' いいだ環境プラン第3次改訂版は、飯田市環境基本条例第2条に定める基本理念に則り、環境政策を推進していきます。

2 目標年次と対象期間

目標年次：平成28年度（対象期間：平成24年4月～平成29年3月）

3 基本目標と行動理念

21' いいだ環境プラン第3次改訂版の基本目標は、第5次飯田市基本構想後期基本計画の政策に整合させ、第2次改訂版の4つの基本理念を達成に向けた行動理念として掲げます。

基本目標：「人の営みと自然・環境が調和したまちづくり」

行動理念

『循環』

わたしたちは、限りある資源を大切に使うとともに再生可能な資源の活用に努め、環境と経済が循環する低炭素な社会を築きます。

『共生』

わたしたちは、地球上に存在する生態系の一員として、自然と人との営みとの調和に努めます。

『参加』

わたしたちは、社会の一員として地域のよりよい環境をつくるため、環境負荷の低減や環境保全などの行動を自主的かつ積極的に行います。

『個性』

わたしたちは、地域の環境資源や歴史文化を活かし、人も自然も輝くまちづくりを推進します。

4 望ましい環境像

「空あかるく 風にほやかなるまち、いいだ」

5 21' いいだ環境プラン第3次改訂版の構成

施策1 社会の低炭素化の推進	(1) 再生可能エネルギー導入促進による地域発展の仕組みづくり (2) 環境にやさしい交通社会の形成 (3) 省エネ・エコライフの普及啓発
施策2 緑の保全と創出	(1) 森林の持つ多面的な機能の保全 (2) 身近な緑や里山の保全と整備への取組み (3) 森の資源の利活用と搬出間伐の促進 (4) 河川美化の持続可能な仕組みづくり
施策3 廃棄物の減量と適正処理	(1) リデュース（発生抑制）、リユース（再利用）の推進 (2) 適正な処理の推進 処理施設の適正管理と整備への協力
施策4 環境汚染の防止	(1) 環境汚染の防止
施策5 自然とのふれあいと環境学習の推進	(1) 子どもの環境学習を進める仕組み作り (2) 生涯学習としての環境学習を進める仕組みづくり
施策6 日常的な環境負荷低減活動の展開	(1) 地域の産業による環境負荷低減活動の展開

施策の柱には、それぞれに目指す将来像、5年後の目標、手順、指標が設定されており、対応する事業を進める中で、その進行を図ります。

詳細については、21' いいだ環境プラン第3次改訂版をご覧ください。
飯田市ウェブサイト内スペシャルサイトの「環境モデル都市・飯田」からダウンロードできるほか、市内の図書館、図書室や行政資料コーナーで閲覧できます。